いちご一会とちぎ国体上三川町実行委員会設立趣意書

国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及して、国民の健康増進と体力の向上を図り、併せてスポーツを通じて地域振興と地方文化の発展に寄与することを目的として開催される国内最大かつ国内最高峰のスポーツの祭典です。

近年、少子高齢化や、急速かつ高度な情報化、グローバル化などの社会情勢の変化により、町民 を取り巻く環境も大きく変化しております。

そのような情勢の中で、競技として参加する「競技スポーツ」から、健康づくりや仲間と楽しむ ことを目的とした「生涯スポーツ」に至るまで、多様なスポーツの推進が求められております。

本町では、それらを推進するため「町民一人1スポーツ」を基本理念に掲げ、多くの町民がスポーツに親しみ、楽しむことができる環境づくりに取り組んでおります。

令和4 (2022) 年に栃木県で開催される「いちご一会とちぎ国体」において、本町で競技が行われることは、町民のスポーツへの関心を高めるとともに、より一層のスポーツの普及促進が図られ「町民一人1スポーツ」の実現に大きく寄与するものと考えられます。

また、歴史・文化、豊かな自然、農業・工業・商業など、上三川町ならではの個性と魅力を全国 にアピールする絶好の機会でもあります。

さらに、大会開催に向けた町民が一体となった取り組みは、町全体の連帯感や絆を強められる大変有意義なものと考えております。

このような意義ある大会を成功に導くために、町民・各種関係団体・行政の協働による「いちご 一会とちぎ国体上三川町実行委員会」を設立し、上三川町の総力を結集して大会の目的を達成しよ うとするものであります。

令和元(2019)年9月3日

いちご一会とちぎ国体上三川町実行委員会設立発起人

 上三川町長
 星野
 光利

 上三川町議会議長
 田村
 稔

 上三川町教育委員会教育長
 森田
 良司

 上三川町体育協会長
 國枝
 保法

 上三川町商工会長
 宮崎
 哲